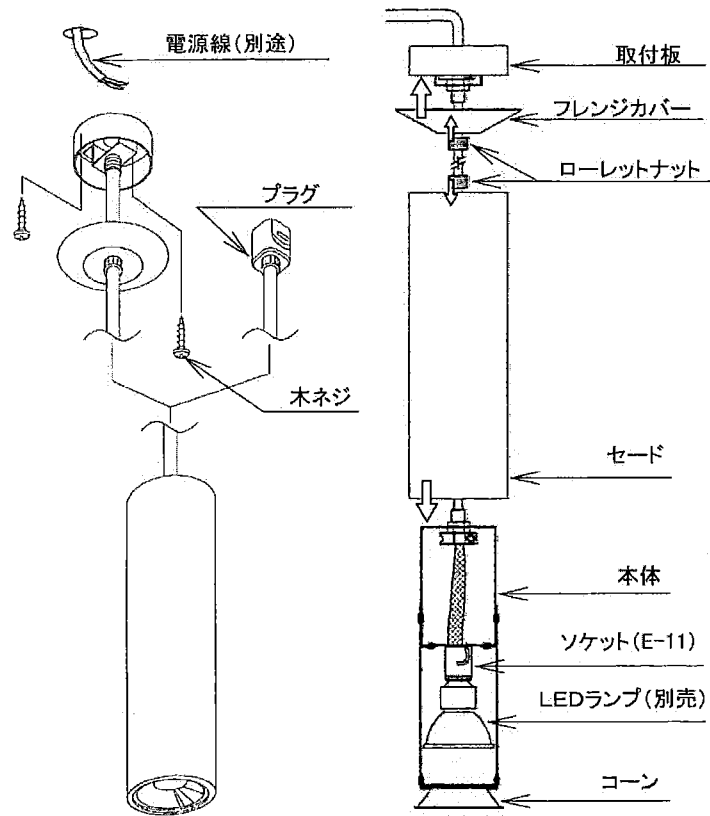
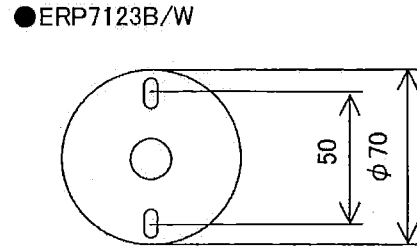


[型番] ERP7123B/W, ERP7124B/W

◆各部の名称 この図は一部省略抽象した共通部品図です



◆取付寸法(フレンジタイプ)



◆仕様

型番	定格電圧	周波数	消費電力	近接照射限度	口金
ERP7123B/W	AC100V	50/60Hz	5.5W	0.1m	E11
ERP7124B/W					

△3年以上お使いいただいた器具配線は、安全のため1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

◆適合LEDランプ(別売)

●調光器ごとの接続可能台数

ランプ	調光器	接続台数(*)	調光率
RAD431	RX116WB	3~15台	約5~100%
	X206W	5~25台	約0~100%
	X207W	5~38台	

(*)但しRAD431のみを接続した場合に限る

●ランプ定格

ランプ	調光器有無	入力電流[mA]	消費電力[W]	入力電圧[V]
RAD430	調光器なし	92	5.5	100
	調光器なし	58	5.5	100
RAD431	RX116WB	85	5.5	100
	X206W	85	5.5	100
	X207W	85	5.5	100

△適合ランプ以外のランプは絶対に使用しないでください。火災・器具故障の原因となります。

△ランプ交換の時は、必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

◆LED光源について

- ・LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。
- ・パイロットランプを内蔵したスイッチとの組み合わせでは、LEDが完全に消灯しない場合があります。
- ・ラジオやテレビなどの音響機器の近くで点灯しますと、雑音が入ることがありますのでご注意ください。
- ・赤外線リモコンを採用したテレビなどの近くで点灯しますと、誤動作することがあります。
- ・RAD430M/Wは、調光できません。
- ・同一調光回路内へのLEDランプおよび白熱灯の混在接続はチラツキ等の原因となりますので避けてください。
- ・調光器を複数台ご使用の場合、チラツキ等が発生する場合があります。

■清掃方法について

△注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をうすめ布に付け、よく絞ってから器具を拭き取り、その後乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなどの揮発性のもの、または酸性、アルカリ性の洗剤で拭いたり、殺虫剤をかけたらないでください。

●電源工事が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買い上げの販売店か、最寄りの営業所へお問い合わせください。

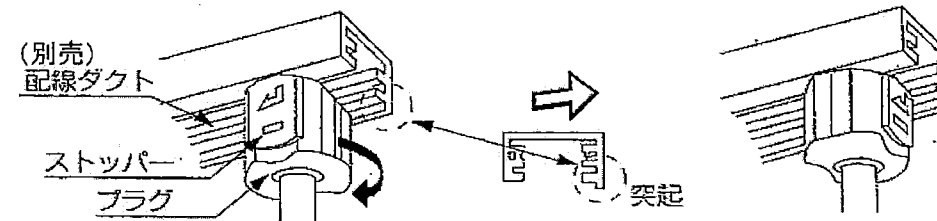
◆取付方法

■フレンジタイプの取付方法 ERP7123B/W

1. 安全確保の為、電源ブレーカーを遮断してください。
△感電の原因となります。
2. 器具重量に耐える様、天井の取付部を確保し、取付板を付属の木ねじで取付けてください。
△取付部の強度が不十分な場合、器具落下等の原因となります。
3. 電源線と器具側リード線を結線してください。
△接続不完全の場合、火災の原因となります。
4. フレンジカバーを取付板に、ローレットナットで取付けてください。
5. セードのローレットナットを取りはずし、セードを本体から押し上げてください。
6. LEDランプを確実に取付けてください。
△取付が不十分な場合、部品落下の原因となります。
△点灯中や、消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますのでLEDランプ交換はしないでください。やけどの原因となります。
7. セードを本体に、ローレットナットで取付けてください。
△取付不完全の場合、光モレの原因となります。

■プラグタイプの取付方法 ERP7124B/W

1. 安全確保の為、電源ブレーカーは遮断してください。
△感電の原因となります。
2. 器具重量に耐える様、配線ダクト(別売)の取付強度を十分に確保してください。
△取付部の強度が不十分な場合、器具落下の原因となります。
3. プラグのストッパーを配線ダクトの突起の逆側に向け、プラグを押しあてながら右に90°回転させてください。



△取付不十分ですと、落下・火災・漏電の原因となります。

4. セードのローレットナットを取りはずし、セードを本体から押し上げてください。
5. LEDランプを確実に取付けてください。
△取付が不十分な場合、部品落下の原因となります。
△点灯中や、消灯直後(消灯後20分まで)は高温になりますのでLEDランプ交換はしないでください。やけどの原因となります。
6. セードを本体に、ローレットナットで取付けてください。
△取付不完全の場合、光モレの原因となります。